



園だより

東松戸ニコニコ保育園

R.7.3.3

草木が芽吹き始める時期となりました。今年度も残り一ヶ月となり、年度初めからの一年間を振り返ると子どもたち一人ひとりの成長が目に見え、色々な場面が思い出されて感慨深いものがあります。卒園式の練習も始まり、進級への期待に胸を膨らませている子どもたち。小さな成長も見逃さず、たくさん褒めて自信を持って次の年度に進めるようにしたいと思います。保護者の皆様には保育へのご理解・ご協力を頂き感謝の気持ちでいっぱいです。一年間ありがとうございました。

今月の予定

- 1日(土) 新年度説明会
- 3日(月) ひなまつり会・身体測定
- 7日(金) お別れ遠足
- 12日(水) 避難訓練
- 13日(木) お誕生日会
- 19日(水) 卒園式の会



3月生まれのおともだち

おたんじょうびおめでとう!

子どもの様子

ぱんだぐみさんは秋頃からお当番さんをしてきています。今回はその様子をお伝えします。お当番さんのお仕事は、みんなの前に出て朝のご挨拶や、「いただきます」「ごちそうさまでした」のかけ声をかけてくれたり、保育者のお手伝いをしてくれることです。はじめは緊張してドキドキしていた子どもたち。少しずつ慣れてくると、大きな声でかけ声をかけてくれて、自信を持って堂々とお当番さんをする姿に成長を感じています。前日に明日のお当番さんを発表するので、「きょうはおとたんさん!!」と朝から張り切って登園してきてくれたり、みんなの代表でお手伝いを頑張っている子どもたちの姿はとても輝いています。「今日のお当番さんどうだった?」とみんなに聞いてみると、「かっこよかった!」「がんばってた!」と、お友だち同士で頑張りを褒めてあげている姿も素敵です。りすぐみさん、ひよこぐみさんはお当番さんに「よろしくおねがいします」とみんなでご挨拶をします。するとお当番さんも「がんばります!!」とガッツポーズをして、微笑ましい場面も見られます。頑張っているぱんだぐみさんの姿を見て、真似をしてみたり、憧れているようです。「お当番さんやってみたい!」という気持ちが伝わってきて、今から楽しみです。

今月のうた

ピリーブ 春がきた
思い出のアルバム にじ

今月の体操

はとぽっぽ体操

☆自分でやってみよう☆

色々な経験をしてできることが増えてきた子どもたちですが、最初から上手にできるわけではありません。実は、上手にできないことが大切なのです。小さいうちは失敗を重ねながら自分で学んでいくことが大事。失敗させないようにフォローしたり先回りをしすぎると、失敗したときにくじけてしまい「やってみよう」というチャレンジする心が育たなくなってしまうかもしれません。うまくいなくて助けを求めてきたときはパパ・ママの出番です!うまくいかなかった気持ちを受け止めて、できるように少しだけお手伝いしてあげてください。

心も体も大きく成長している今だからこそ、自分でやってみようとする心を大切にして見守っていききたいですね。



お知らせ

7日のお別れ遠足は、東部スポーツパークへ行きます。水筒のご持参をお願いします。